



定期的なりハビリ部の勉強会。今回は、パーキンソン病チームによる「パーキンソン病とリハビリテーション」のお題で発表がありました。

パーキンソン病は大まかに5つの段階を経過していきます。(ヤールⅠ～Ⅴ)

ヤールⅠの段階では

身体の両側に症状が出る

- ・手足のふるえ
- ・動作緩慢（動作がゆっくりになる）

生活の質が落ちないように日頃の動作の確認して本人が無理なく安全にやりやすい動作を心掛けましょう

ヤールⅡの段階では

身体の片側に症状がでてきます

- ・表情が乏しい
- ・活気がない

【リハビリの介入が重要！！】

ヤールⅢの段階では

姿勢反射障害の出現によるバランス能力の低下・転倒しやすくなる

- ・小さな歩幅で歩いてしまう小刻み歩行
- ・最初の一步が出にくくなるすくみ足

ヤールⅣの段階では

起立や歩行がなんとかできる

- ・姿勢の歪み（前屈・側屈・首下がり）

患者・家族のストレスや介護負担を少なくする為に社会支援サービスの利用や福祉用具の検討をしていきます

ヤールⅤの段階では

車いすか寝たきり

- ・嚥下障害
- ・認知症

- ・小刻み歩行には腕を大きく振り、足を上に持ち上げるように、また、リズムをとりながら「1・2・1・2」と声をかけるとスムーズに歩行できます。
- ・すくみ足には最初の一步を出しやすいほうから出すこと。また、歩く場所に歩幅の間隔でテープで貼るなど印をつけると歩きやすくなります。

おんがら 作品紹介

今回の作品は「ハロウィン」です。ハロウィンとは、元々ヨーロッパで秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えすると共に悪霊を追い払う為のお祭りでした。日本でいえばお盆にあたる行事です。今回はパンプキンを半分に切り取りあの有名アニメ「サザエさん」に似せてみました。



退院後 訪問



退院後訪問とは…

退院後1ヶ月以内の患者様を対象に、退院後も自宅で円滑に、安全に過ごさせていただけるように、療養上の指導などを行います。

三野原病院でも、今後少しずつ取り入れて患者様の在宅生活をサポートしていきます。ちなみに・・・退院後1回の訪問で580円～の負担となります。

